



厚内公民館は避難所です 避難所開設・運営の手引き

防災学習

浦幌町役場総務課防災担当 本間司樹

近年、全国各地で大規模な地震や局所的豪雨により大きな被害が発生しているのを受けて、避難所を開設する機会が増えて来ました。避難所を円滑に運営するには、これまでの経験から地域住民（避難者）・施設管理者・町職員・ボランティア等の協力や連携が重要であると考えられています。

本町では「避難所運営マニュアル」を本年1月に作成し、避難所での個々の役割分担を明確にすることで、住民（避難者）主体により円滑な避難所運営が行えるようにしています。また昨今、世界各地で猛威を振るっている、新型コロナウイルス感染症を始めとした「感染症対策」を盛り込んだ形で、当該マニュアルを本年6月に改正しています。

改正の概要としましては、感染症対策として重要な「手洗い・うがい・マスクの着用」を基本原則とし、過密化しやすい施設内の対策として、居住区分について明記しています。町では今年度内に、間仕切りを800台、その他感染症対策資材を導入予定としています。また、避難者による共同生活の規範とするため、避難所での基本的なルールを設けていますが、感染症流行時には、検温による体調報告や施設の定期的な消毒及び換気について明記し、感染拡大防止に努めるようにしています。

専門家によると、今後30年以内に千島海溝沿いの巨大地震などが発生するとの予想がされていますので、住民の皆様には、災害に対してより一層の危機管理意識を持っていただき、有事の際には迅速に対応出来るよう日常から準備していただきたいと思っております。

寿大学「70代〜でつくるクリスマスリース教室

日時 令和2年12月3日 10:30~12:00
講師 エプロン工房 山本ひとみ先生 参加者5名



1月の予定

12/31~1/5	公民館休館
8日(金)	新年書き初め会
13日(水)	健康カラオケ教室
15日(金)	毛糸マフラー手編み教室①
18日(月)	ふまねっとの会例会
20日(水)	寿かもめクラブ
22日(金)	巡回図書配本
	毛糸マフラー手編み教室②
25日(月)	寿大学健康相談(町保健福祉課)
	ふまねっとの会例会

コロナ感染予防対策 新北海道スタイル

「新北海道スタイル」

新北海道スタイルとは

新型コロナウイルスとの闘いが長期化しています。私たちは、国が示した「新しい生活様式」の北海道内での実践に向けて、**ライフスタイル、ビジネススタイルを変革**しなければなりません。北海道に関わる全ての方々の知恵を集め、取組を可視化し、道民の皆様と事業者の方々が連携しながら、北海道全体で感染リスクを低減させる、そして、事業継続やビジネスチャンス拡大につなげていく。それが「**新北海道スタイル**」です。道民の皆様が心をつなぎ、コロナと共存する新たなステージの北海道を目指しましょう。

北海道知事 鈴木 直道

皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします

道民の皆さまへ

はじめよう、つづけよう。「新北海道スタイル」

厚内公民館は、新北海道スタイル・コロナ感染予防対策を遵守し、「人・地域の安全」を第一に考え活動してまいります。

◎地域で進めよう!! 「挨拶」「早寝、早起き、朝ごはん」「ノーテレビデー」「家読・朝読」運動

浦幌町教育の日(毎日が教育の日です) ◎町民みんなで体力づくり!! ◎小中一貫コミュニティ・スクールの推進